

II 病院報告

1 患者数

(1) 1日平均在院・新入院・退院患者数

平成28年中における全国の病院の1日平均在院患者数は1,250,769人で、前年に比べ0.4%減少している。

このうち、「精神科病院」は218,581人で、前年に比べ1.0%減少し、「一般病院」は1,032,188人で、前年に比べ0.2%減少している。

一般病院の1日平均在院患者数を病床の種類別にみると、「精神病床」は70,050人、「療養病床」は289,771人、「一般病床」は670,449人で、「療養病床」のうち「介護療養病床」は50,147人となっている。

また、1日平均新入院患者数は43,852人、1日平均退院患者数は43,833人となっている。

療養病床を有する診療所の「療養病床」の1日平均在院患者数は5,900人で、「療養病床」のうち「介護療養病床」は2,266人となっている。（表1、図1）

（参考）統計表12 年間患者数，病院の種類－病床の種類別にみた1日平均患者数の年次推移

表1 1日平均在院・新入院・退院患者数

各年間

	1日平均在院患者数			1日平均新入院患者数			1日平均退院患者数		
	平成28年 (2016)	平成27年 (2015)	対前年 増減率	平成28年 (2016)	平成27年 (2015)	対前年 増減率	平成28年 (2016)	平成27年 (2015)	対前年 増減率
	人	人	%	人	人	%	人	人	%
病院									
総数	1 250 769	1 255 404	△ 0.4	43 852	43 171	1.6	43 833	43 220	1.4
精神科病院	218 581	220 890	△ 1.0	717	710	1.0	721	717	0.6
一般病院	1 032 188	1 034 513	△ 0.2	43 135	42 461	1.6	43 112	42 504	1.4
精神病床	70 050	70 513	△ 0.7	346	342	1.2	355	353	0.6
感染症病床	59	56	5.4	8	7	14.3	7	6	16.7
結核病床	1 859	1 988	△ 6.5	28	30	△ 6.7	28	29	△ 3.4
療養病床	289 771	291 924	△ 0.7	1 156	1 100	5.1	1 768	1 705	3.7
一般病床 (再掲)	670 449	670 032	0.1	41 596	40 981	1.5	40 955	40 411	1.3
介護療養病床 ¹⁾	50 147	53 814	△ 6.8	101	107	△ 5.6	130	140	△ 7.1
療養病床を有する診療所									
療養病床 (再掲)	5 900	6 560	△ 10.1	42	45	△ 6.7	53	58	△ 8.6
介護療養病床 ¹⁾	2 266	2 531	△ 10.5	14	18	△ 22.2	16	21	△ 23.8

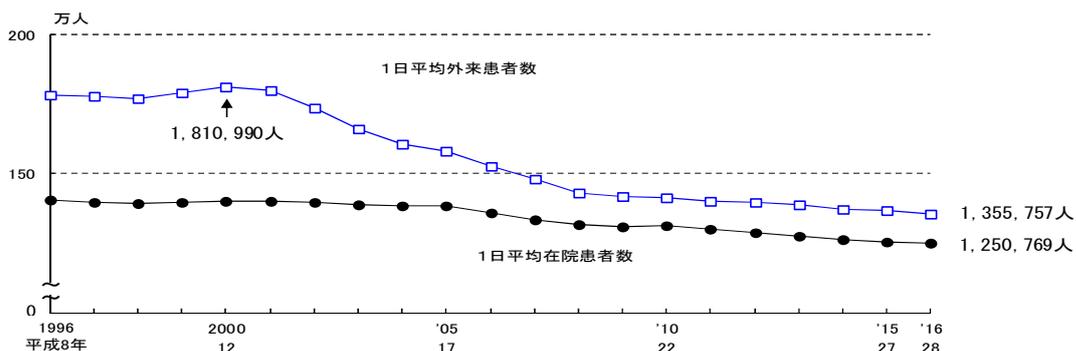
注：1) 介護療養病床は療養病床の再掲である。

2) 月途中で病院の種類が変更された場合、患者数は月末時の病院の種類別で計上している。

3) 熊本地震の影響により、平成28年4月分の報告において、熊本県の病院1施設（阿蘇医療圏）は、報告がなかったため除いて集計した。

図1 病院の1日平均患者数の年次推移

各年間



注：東日本大震災の影響により、平成23年3月分の報告において、病院の合計11施設（岩手県気仙医療圏1施設、岩手県宮古医療圏1施設、宮城県石巻医療圏2施設、宮城県気仙沼医療圏2施設、福島県相双医療圏5施設）は、報告のあった患者数のみ集計した。
熊本地震の影響により、平成28年4月分の報告において、熊本県の病院1施設（阿蘇医療圏）は、報告がなかったため除いて集計した。

(2) 病院の1日平均外来患者数

病院の1日平均外来患者数は1,355,757人で、前年に比べ0.8%減少している。

このうち、「精神科病院」は57,850人で、前年に比べ0.3%増加し、「一般病院」は1,297,906人で、前年に比べ0.8%減少している。(表2、図1)

人口10万対1日平均外来患者数は1,068.1人で、前年(1,075.3人)に比べ7.2人減少している。

都道府県別にみると、高知県(1,755.1人)が最も多く、次いで香川県(1,482.9人)となっており、静岡県(834.5人)、神奈川県(844.2人)などが少なくなっている。(図2)

(参考)

統計表 12 年間患者数, 病院の種類-病床の種類別にみた1日平均患者数の年次推移

統計表 13 人口10万対1日平均患者数・病床の種類別にみた病床利用率・平均在院日数の年次推移

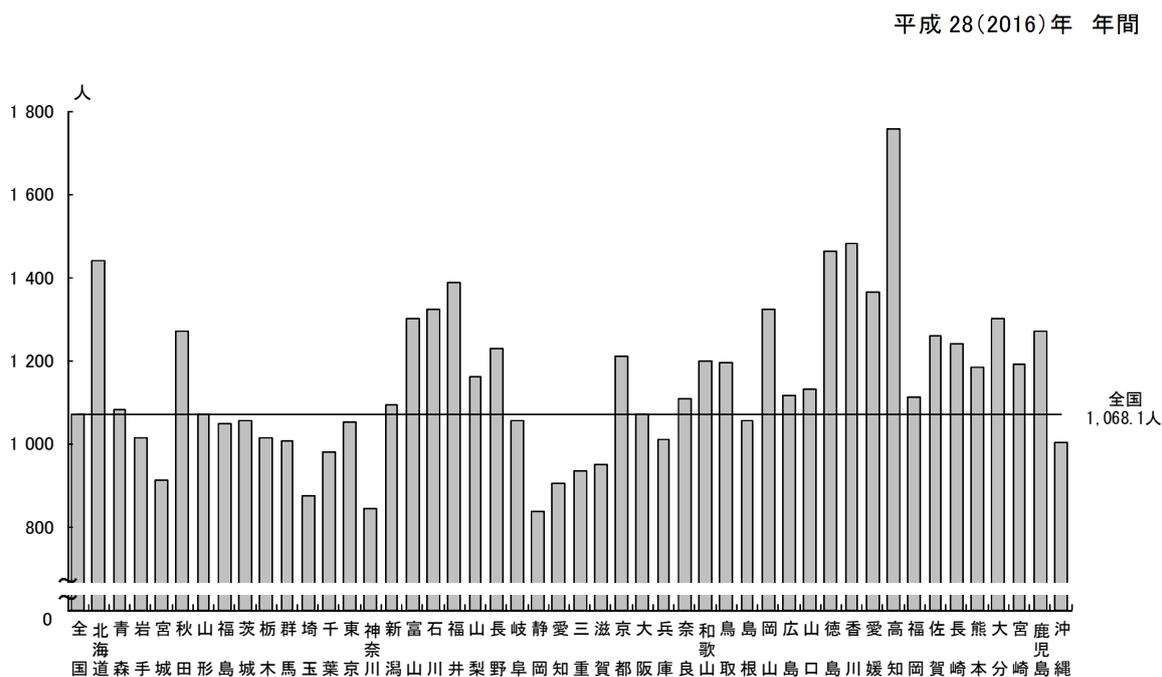
統計表 14 都道府県-指定都市・特別区・中核市(再掲)別にみた人口10万対1日平均患者数

表2 病院の1日平均外来患者数

病 院	1日平均外来患者数		対前年 増減率
	平成28年 (2016)	平成27年 (2015)	
	人	人	%
総 数	1 355 757	1 366 693	△ 0.8
精 神 科 病 院	57 850	57 675	0.3
一 般 病 院	1 297 906	1 309 018	△ 0.8

注：熊本地震の影響により、平成28年4月分の報告において、熊本県の病院1施設(阿蘇医療圏)は、報告がなかったため除いて集計した。

図2 病院の都道府県別にみた人口10万対1日平均外来患者数



注：熊本地震の影響により、平成28年4月分の報告において、熊本県の病院1施設(阿蘇医療圏)は、報告がなかったため除いて集計した。

(3) 病院の都道府県別にみた1日平均在院患者数

病院の1日平均在院患者数について病床の種類別構成割合をみると、「精神病床」23.1%、「療養病床」23.2%、「一般病床」53.6%となっている。

これを都道府県別にみると、「精神病床」の割合が高いのは宮崎県(34.5%)、「療養病床」は高知県(40.3%)、「一般病床」は和歌山県(61.8%)となっている。(図3)

人口10万対1日平均在院患者数を病床の種類別にみると、「精神病床」は227.4人で、前年(229.3人)に比べ1.9人減少しており、「療養病床」は228.3人で、前年(229.7人)に比べ1.4人減少している。「一般病床」は528.2人で、前年(527.2人)に比べ1.0人増加している。

これを都道府県別にみると、「精神病床」は鹿児島県(531.8人)が最も多く、次いで長崎県(495.3人)となっており、神奈川県(130.9人)、滋賀県(139.9人)などが少なくなっている。「療養病床」は高知県(849.2人)が最も多く、次いで山口県(612.8人)となっており、宮城県(116.8人)、岐阜県(130.1人)などが少なくなっている。「一般病床」は高知県(846.9人)が最も多く、次いで大分県(804.1人)となっており、埼玉県(371.7人)、神奈川県(383.6人)などが少なくなっている。「介護療養病床」は高知県(255.4人)が最も多く、次いで富山県(168.8人)となっており、山形県(1.7人)、宮城県(5.9人)などが少なくなっている。(図4)

(参考)

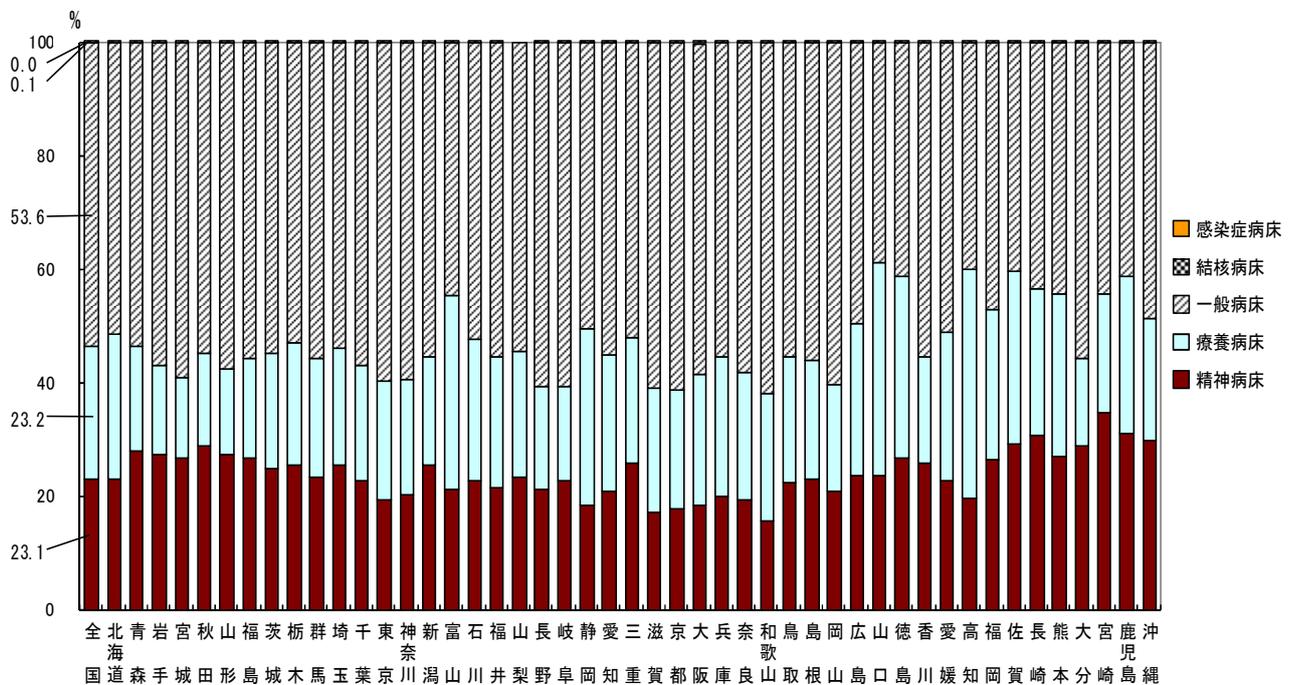
統計表 13 人口10万対1日平均患者数・病床の種類別にみた病床利用率・平均在院日数の年次推移

統計表 14 都道府県—指定都市・特別区・中核市(再掲)別にみた人口10万対1日平均患者数

統計表 16 都道府県・病床の種類別にみた1日平均在院患者数の構成割合

図3 病院の都道府県・病床の種類別にみた1日平均在院患者数の構成割合

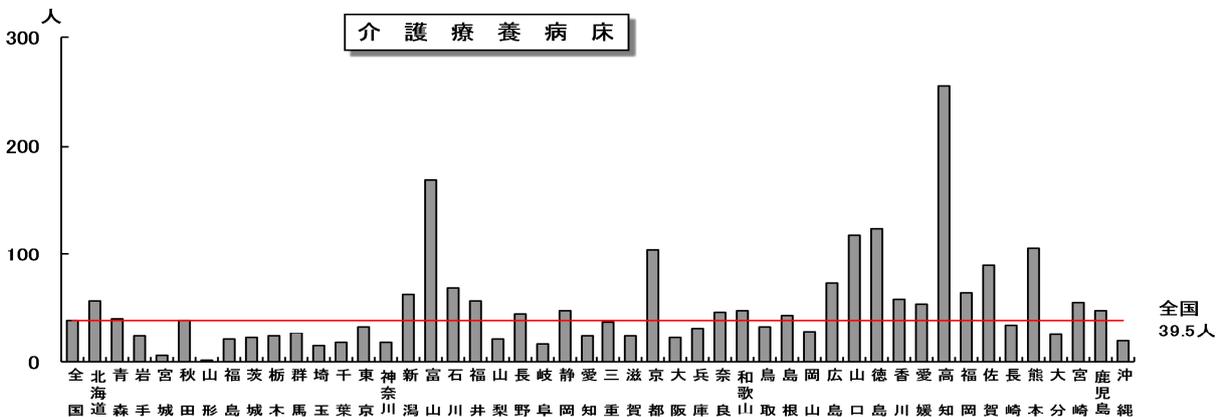
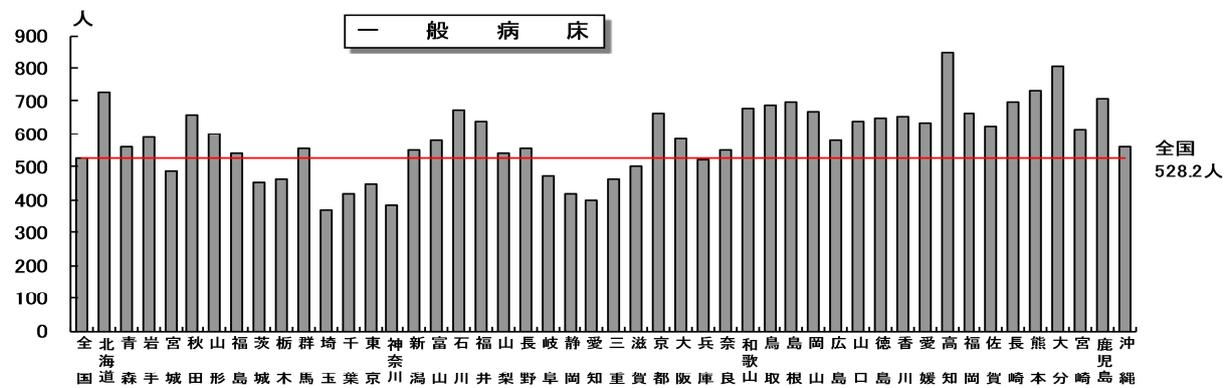
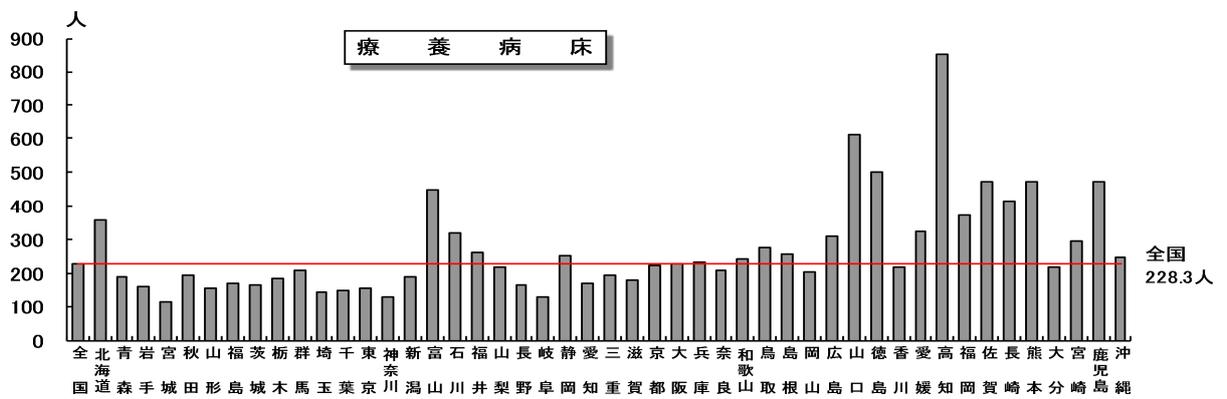
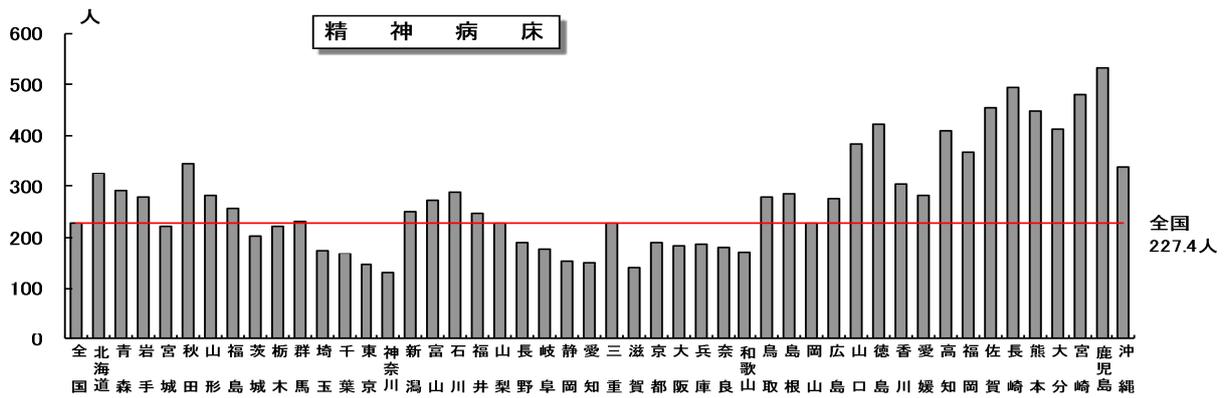
平成28(2016)年 年間



注：熊本地震の影響により、平成28年4月分の報告において、熊本県の病院1施設(阿蘇医療圏)は、報告がなかったため除いて集計した。

図4 病院の都道府県別にみた人口10万対1日平均在院患者数

平成28(2016)年 年間



注：熊本地震の影響により、平成28年4月分の報告において、熊本県の病院1施設（阿蘇医療圏）は、報告がなかったため除いて集計した。

2 病床利用率

病院の病床利用率は 80.1%となっている。

病床の種類別にみると、「精神病床」は 86.2%で前年に比べ 0.3 ポイント低下し、「療養病床」は 88.2%で前年に比べ 0.6 ポイント低下している。「一般病床」は 75.2%で前年に比べ 0.2 ポイント上昇している。また、「介護療養病床」は 91.4%で前年に比べ 0.7 ポイント低下している。

療養病床を有する診療所の「療養病床」の病床利用率は 59.3%で、「介護療養病床」は 72.2%となっている。(表 3)

(参考) 統計表 13 人口 10 万対 1 日平均患者数・病床の種類別にみた病床利用率・平均在院日数の年次推移

表 3 病床の種類別にみた病床利用率

各年間

	病床利用率		対前年 増減
	平成28年 (2016)	平成27年 (2015)	
病院	%	%	
全病床	80.1	80.1	△ 0.0
精神病床	86.2	86.5	△ 0.3
感染症病床	3.2	3.1	0.1
結核病床	34.5	35.4	△ 0.9
療養病床	88.2	88.8	△ 0.6
一般病床	75.2	75.0	0.2
介護療養病床	91.4	92.1	△ 0.7
療養病床を有する診療所			
療養病床	59.3	61.3	△ 2.0
介護療養病床	72.2	74.5	△ 2.3

注：1) 小数点第 1 位の数値は、小数点第 2 位を四捨五入して表示している。

2) 熊本地震の影響により、平成28年4月分の報告において、熊本県の病院 1 施設（阿蘇医療圏）は、報告がなかったため除いて集計した。

3 平均在院日数

(1) 病床の種類別にみた平均在院日数

病院の平均在院日数は28.5日で、前年に比べ0.6日短くなっている。

病床の種類別にみると、「精神病床」は269.9日で前年に比べ4.8日短く、「療養病床」は152.2日で前年に比べ6.0日短くなっている。「一般病床」は16.2日で前年に比べ0.3日短くなっている。また、「介護療養病床」は314.9日で、前年に比べ0.9日短くなっている。

また、療養病床を有する診療所の「療養病床」は98.4日で、「介護療養病床」は122.9日となっている。(表4、図5)

(参考) 統計表13 人口10万対1日平均患者数・病床の種類別にみた病床利用率・平均在院日数の年次推移

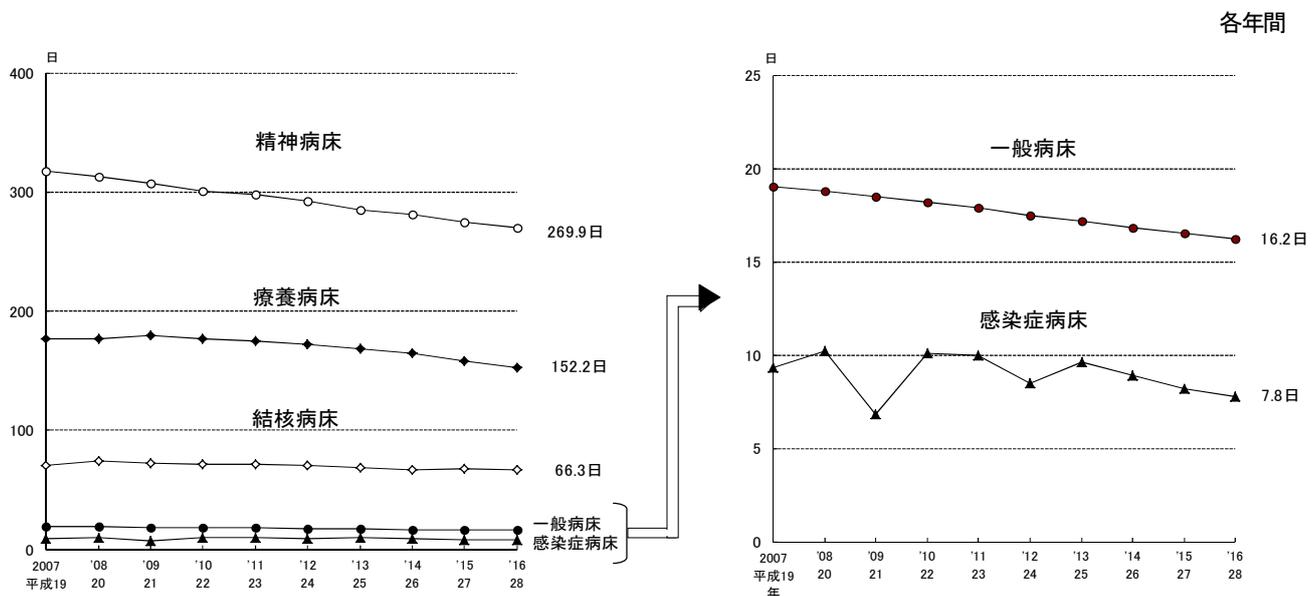
表4 病床の種類別にみた平均在院日数

	平均在院日数 ¹⁾		対前年 増減数
	平成28年 (2016)	平成27年 (2015)	
病院			
全病床	28.5	29.1	△ 0.6
精神病床	269.9	274.7	△ 4.8
感染症病床	7.8	8.2	△ 0.4
結核病床	66.3	67.3	△ 1.0
療養病床	152.2	158.2	△ 6.0
一般病床	16.2	16.5	△ 0.3
介護療養病床	314.9	315.8	△ 0.9
介護療養病床を除く全病床	27.5	27.9	△ 0.4
療養病床を有する診療所			
療養病床	98.4	102.3	△ 3.9
介護療養病床	122.9	108.5	14.4

注：1) 平均在院日数の計算式は4頁を参照。

2) 熊本地震の影響により、平成28年4月分の報告において、熊本県の病院1施設(阿蘇医療圏)は、報告がなかったため除いて集計した。

図5 病院の病床の種類別にみた平均在院日数の年次推移



注：東日本大震災の影響により、平成23年3月分の報告において、病院の合計11施設(岩手県気仙医療圏1施設、岩手県宮古医療圏1施設、宮城県石巻医療圏2施設、宮城県気仙沼医療圏2施設、福島県相双医療圏5施設)は、報告のあった患者数のみ集計した。

熊本地震の影響により、平成28年4月分の報告において、熊本県の病院1施設(阿蘇医療圏)は、報告がなかったため除いて集計した。

(2) 病院の都道府県別にみた平均在院日数

病院の平均在院日数を都道府県別にみると、「全病床」は高知県(46.4日)が最も長く、東京都(22.3日)が最も短くなっている。「精神病床」は大分県(415.2日)が最も長く、東京都(193.1日)が最も短くなっており、「療養病床」は富山県(252.9日)が最も長く、長崎県(100.4日)が最も短くなっている。「一般病床」では高知県(21.3日)が最も長く、神奈川県(13.8日)が最も短くなっている。また、「介護療養病床」は秋田県(532.3日)が最も長く、山形県(72.1日)が最も短くなっている。

(表5、図6)

(参考) 統計表 15 都道府県—指定都市・特別区・中核市(再掲)別にみた病床利用率及び平均在院日数

表5 病院の平均在院日数

(単位:日)

平成28(2016)年 年間

	全病床		精神病床		療養病床		一般病床		介護療養病床	
全国	28.5		269.9		152.2		16.2		314.9	
長い県	高 知	46.4	大 分	415.2	富 山	252.9	高 知	21.3	秋 田	532.3
	佐 賀	42.1	山 口	395.3	北 海 道	215.6	熊 本	20.1	山 口	473.2
	鹿 児 島	42.0	鹿 児 島	361.1	京 都	193.7	和 歌 山	19.4	沖 縄	448.5
	山 口	41.8	徳 島	355.2	石 川	188.4	鹿 児 島	19.4	京 都	446.5
	熊 本	40.8	長 崎	354.3	神 奈 川	187.0	佐 賀	19.3	青 森	414.5
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	
短い県	岐 阜	24.6	神 奈 川	229.3	岐 阜	112.0	長 野	15.2	島 根	143.3
	愛 知	24.0	大 阪	228.9	宮 崎	108.4	静 岡	15.1	長 野	137.2
	長 野	23.9	岡 山	227.2	宮 城	104.4	愛 知	14.0	宮 城	95.1
	神 奈 川	22.3	長 野	222.1	鳥 取	102.7	東 京	13.9	鳥 取	77.2
	東 京	22.3	東 京	193.1	長 崎	100.4	神 奈 川	13.8	山 形	72.1
(最長—最短)	24.1		222.1		152.5		7.5		460.2	

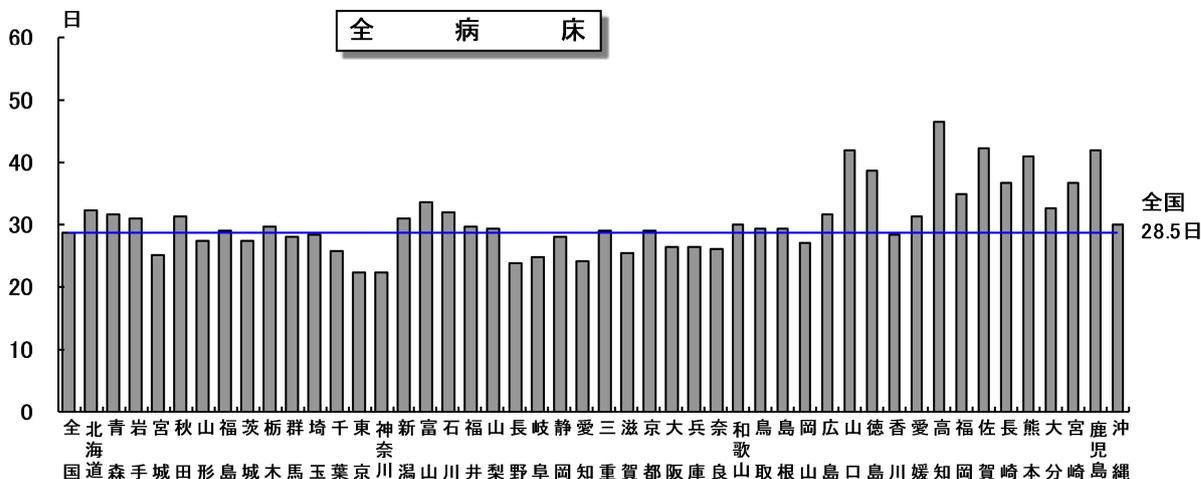
注: 1) 平均在院日数の計算式は4頁を参照。

2) 小数点第1位の数値は、小数点第2位を四捨五入して表示している。

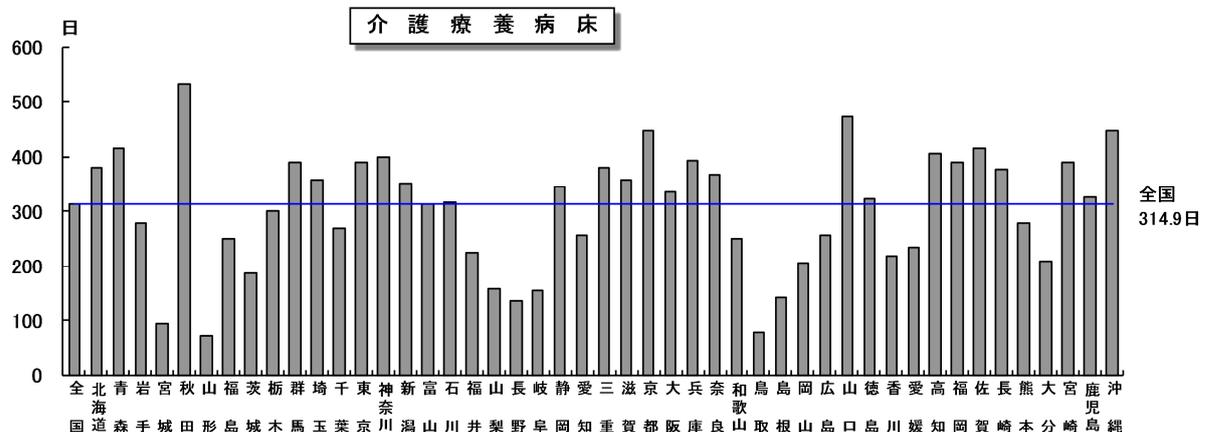
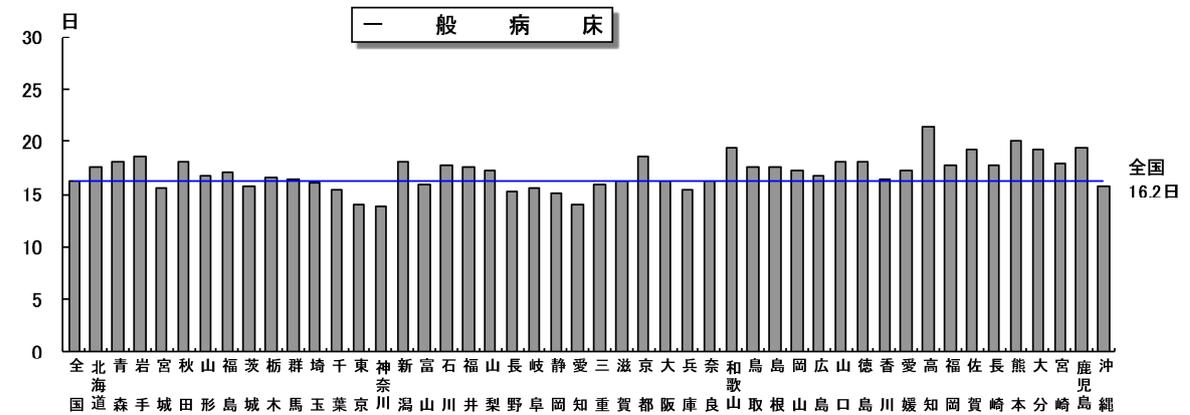
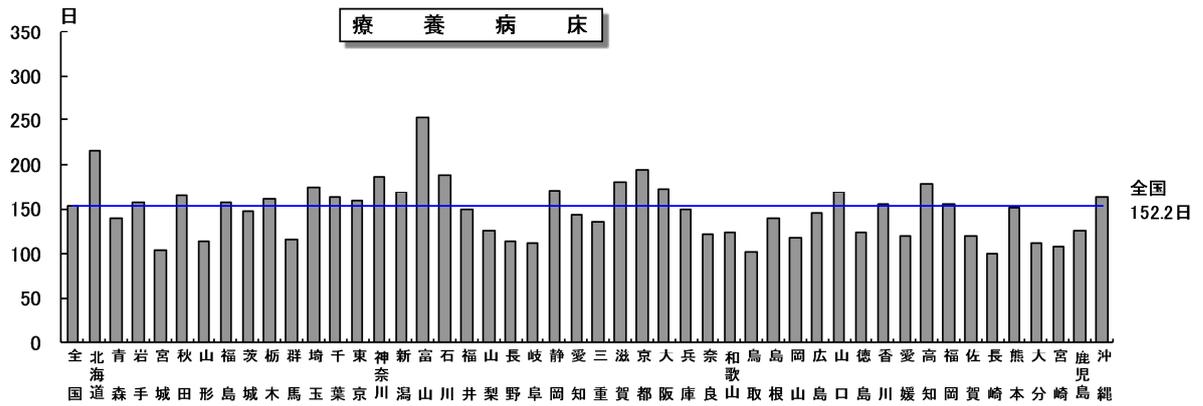
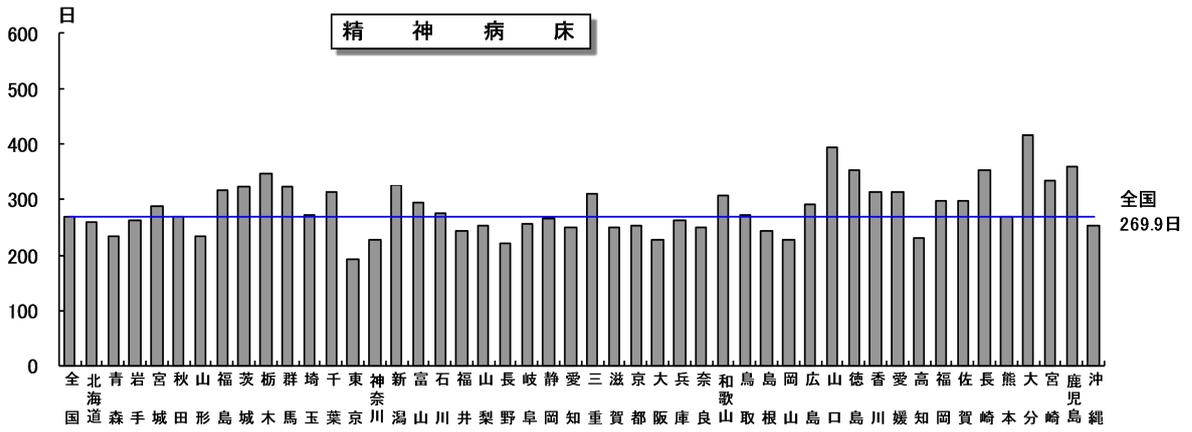
3) 熊本地震の影響により、平成28年4月分の報告において、熊本県の病院1施設(阿蘇医療圏)は、報告がなかったため除いて集計した。

図6 病院の都道府県別にみた平均在院日数

平成28(2016)年 年間



注: 熊本地震の影響により、平成28年4月分の報告において、熊本県の病院1施設(阿蘇医療圏)は、報告がなかったため除いて集計した。



注：熊本地震の影響により、平成28年4月分の報告において、熊本県の病院1施設（阿蘇医療圏）は、報告がなかったため除いて集計した。

4 病院の従事者数

(1) 病院の職種別にみた従事者数

平成28年10月1日現在、病院の従事者総数（非常勤職員を含む）は、常勤換算で2,108,840.2人となっている。

従事者数を職種別にみると、「医師」は217,752.6人、このうち「医師（常勤）」は176,547人で、前年に比べ2,885人（1.7%）増加、「医師（非常勤）」は41,205.6人で、前年に比べ189.8人（0.5%）増加している。

「薬剤師」は49,660.5人で、前年に比べ1,718.7人（3.6%）増加している。

「看護師」は806,884.2人で、前年に比べ19,480.0人（2.5%）増加、「准看護師」は123,418.5人で、前年に比べ6,175.5人（4.8%）減少している。（表6）

表6 病院の職種別にみた従事者数

各年10月1日現在

	総 数				精神科病院	一般病院	医育機関 (再掲)
	平成28年 (2016)	平成27年 (2015)	対 前 年				
	人	人	増減数	増減率			
総 数	2 108 840.2	2 078 635.6	30 204.6	1.5	172 131.6	1 936 708.6	212 420.0
1 医 師	217 752.6	214 677.8	3 074.8	1.4	9 102.2	208 650.4	49 388.2
2 常 勤 ¹⁾	176 547	173 662	2 885	1.7	6 640	169 907	42 656
3 非 常 勤	41 205.6	41 015.8	189.8	0.5	2 462.2	38 743.4	6 732.2
4 歯 科 医 師	10 263.7	10 051.8	211.9	2.1	135.7	10 128.0	6 905.3
5 常 勤 ¹⁾	8 311	8 045	266	3.3	60	8 251	5 621
6 非 常 勤	1 952.7	2 006.8	△ 54.1	△ 2.7	75.7	1 877.0	1 284.3
7 薬 剤 師	49 660.5	47 941.8	1 718.7	3.6	3 022.1	46 638.4	6 216.7
8 保 健 師	5 100.4	5 309.1	△ 208.7	△ 3.9	82.4	5 018.0	656.3
9 助 産 師	22 883.1	22 613.4	269.7	1.2	2.9	22 880.2	3 462.3
10 看 護 師	806 884.2	787 404.2	19 480.0	2.5	55 688.5	751 195.7	91 271.7
11 准 看 護 師	123 418.5	129 594.0	△ 6 175.5	△ 4.8	27 638.9	95 779.6	312.9
12 看 護 業 務 補 助 者	186 300.4	192 329.0	△ 6 028.6	△ 3.1	27 997.1	158 303.3	6 439.7
13 理 学 療 法 士 (PT)	74 235.6	70 492.4	3 743.2	5.3	177.7	74 057.9	2 185.7
14 作 業 療 法 士 (OT)	43 884.1	41 376.0	2 508.1	6.1	6 799.8	37 084.3	924.2
15 視 能 訓 練 士	4 227.1	4 103.1	124.0	3.0	-	4 227.1	840.4
16 言 語 聴 覚 士	15 123.2	14 256.7	866.5	6.1	33.4	15 089.8	597.1
17 義 肢 装 具 士	66.0	66.4	△ 0.4	△ 0.6	-	66.0	-
18 歯 科 衛 生 士	5 808.1	5 622.8	185.3	3.3	137.7	5 670.4	1 150.6
19 歯 科 技 工 士	660.8	682.8	△ 22.0	△ 3.2	4.2	656.6	332.0
20 診 療 放 射 線 技 師	44 375.4	43 249.1	1 126.3	2.6	564.5	43 810.9	5 235.1
21 診 療 エ ッ ク ス 線 技 師	148.6	151.4	△ 2.8	△ 1.8	11.1	137.5	-
22 臨 床 検 査 技 師	55 072.1	54 155.4	916.7	1.7	976.4	54 095.7	7 553.8
23 衛 生 検 査 技 師	89.9	96.9	△ 7.0	△ 7.2	1.2	88.7	24.4
24 臨 床 工 学 技 士	20 379.8	19 263.5	1 116.3	5.8	9.5	20 370.3	2 213.0
25 あん摩マッサージ指圧師	1 388.4	1 516.6	△ 128.2	△ 8.5	12.2	1 376.2	17.7
26 柔 道 整 復 師	491.7	493.7	△ 2.0	△ 0.4	6.0	485.7	-
27 管 理 栄 養 士	22 428.7	21 887.0	541.7	2.5	2 238.3	20 190.4	1 253.6
28 栄 養 士	4 586.4	4 654.9	△ 68.5	△ 1.5	814.7	3 771.7	194.5
29 精 神 保 健 福 祉 士	9 557.0	9 195.7	361.3	3.9	6 838.8	2 718.2	178.8
30 社 会 福 祉 士	10 906.9	10 077.0	829.9	8.2	74.9	10 832.0	451.4
31 介 護 福 祉 士	46 705.0	45 375.0	1 330.0	2.9	3 117.4	43 587.6	87.2
32 そ の 他 の 技 術 員	16 293.6	16 436.4	△ 142.8	△ 0.9	2 457.1	13 836.5	1 817.7
33 医 療 社 会 事 業 従 事 者	9 461.5	9 459.8	1.7	0.0	660.5	8 801.0	408.3
34 事 務 職 員	221 487.2	216 353.7	5 133.5	2.4	11 658.0	209 829.2	18 229.5
35 そ の 他 の 職 員	79 199.7	79 748.2	△ 548.5	△ 0.7	11 868.4	67 331.3	4 071.9
7 薬 剤 師	52 768	50 948	1 820	3.6	3 399	49 369	6 306
8 保 健 師	5 281	5 500	△ 219	△ 4.0	88	5 193	665
9 助 産 師	23 877	23 592	285	1.2	3	23 874	3 499
10 看 護 師	840 508	821 306	19 202	2.3	58 158	782 350	92 281
11 准 看 護 師	134 606	141 488	△ 6 882	△ 4.9	29 103	105 503	338

注：1) 医師及び歯科医師の「常勤」は、実人員である。

(2) 病院の職種別にみた100床当たり常勤換算従事者数

病院の100床当たり常勤換算従事者数は135.1人で、前年(132.8人)に比べ2.3人増加している。

このうち、精神科病院は68.9人、一般病院は147.7人となっている。

職種別にみると、「医師」は13.9人で、前年(13.7人)に比べ0.2人増加し、「看護師」は51.7人で、前年(50.3人)に比べ1.4人増加している。「准看護師」は7.9人で、前年(8.3人)に比べ0.4人減少している。(表7)

(参考) 統計表17 都道府県—指定都市・特別区・中核市(再掲)別にみた病院の常勤換算従事者数及び100床当たり常勤換算従事者数

表7 病院の種類・主な職種別にみた100床当たり常勤換算従事者数

(単位:人)

各年10月1日現在

		総数	医師	歯科医師	薬剤師	看護師	准看護師	診療放射線技師・ 診療エックス線技師	臨床検査技師・ 衛生検査技師	管理栄養士・ 栄養士	その他
平成28年 (2016)	総数	135.1	13.9	0.7	3.2	51.7	7.9	2.9	3.5	1.7	49.6
	精神科病院	68.9	3.6	0.1	1.2	22.3	11.1	0.2	0.4	1.2	28.8
	一般病院	147.7	15.9	0.8	3.6	57.3	7.3	3.4	4.1	1.8	53.6
平成27年 (2015)	総数	132.8	13.7	0.6	3.1	50.3	8.3	2.8	3.5	1.7	48.8
	精神科病院	68.2	3.6	0.1	1.2	21.6	11.4	0.2	0.4	1.2	28.5
	一般病院	145.1	15.6	0.8	3.4	55.8	7.7	3.3	4.1	1.8	52.7

(3) 病院の都道府県別にみた人口10万対常勤換算医師数

人口10万対の常勤換算医師数を都道府県別にみると、高知県(252.3人)が最も多く、次いで徳島県(231.2人)、岡山県(216.7人)、石川県(214.0人)、京都府(212.8人)となっており、埼玉県(121.4人)が最も少なく、次いで岐阜県(137.8人)、新潟県(138.0人)、福島県(139.2人)、静岡県(139.6人)となっている(図7)。

(参考) 統計表18 都道府県別にみた病院の常勤換算医師数及び人口10万対常勤換算医師数の年次推移

図7 病院の都道府県別にみた人口10万対常勤換算医師数

平成28(2016)年10月1日現在

